

※今後の社会状況により変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。



2021年4月9日

報道関係各位

東京ドームシティ
PRESS INFORMATION

株式会社東京ドーム

東京ドームシティ Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)
恐竜の生きた姿が目の前に！『恐竜展2021』開催
2021年7月10日(土)～9月5日(日)

東京ドームシティ(文京区後楽1-3-61)の「Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)」では、2021年7月10日(土)～9月5日(日)の期間、子どもから大人までみんなで楽しめる、『恐竜展2021』の開催が決定しました。

太古の昔、地球上に君臨し繁栄を極めた一大生物グループである“恐竜”。最初の恐竜が発見されて約200年の間に、様々な新種の発見や研究が積み重ねられてきましたが、まだ解明されていない謎も多く、その姿や生態は多くの人々を魅了し続けています。

本展では、1億6000万年もの時間をかけて大きく進化を遂げた恐竜の姿を、世界でもトップレベルの展示と研究成果を誇る福井県立恐竜博物館が所蔵する多数の全身復元骨格などを通して紹介。最新の研究に基づき、その生態や繁栄の謎に迫ります。

中でも絶大な人気を誇るティラノサウルスは、全長12mの実物大ロボットが登場。クリエイティブカンパニー「NAKED, INC.」によるティラノサウルスとトリケラトプスの対決をテーマに制作した大迫力の大型映像も披露し、恐竜の世界を目にするまたとない機会となります。



福井県立恐竜博物館から、貴重な標本が集結
ステゴサウルス(左上)・フクイベナートル(右上)
トリケラトプス頭骨(左下)・ティラノサウルス頭骨(右下) 福井県立恐竜博物館所蔵



大迫力の全長12mのティラノサウルスロボットも展示
©ココロ

『恐竜展2021』開催概要

- タイトル: 恐竜展2021
- 期間: 2021年7月10日(土)～9月5日(日)【58日間】
※開催期間中無休
- 時間: 10:00～18:00
※最終入館は閉館の30分前まで
- 場所: Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)
- 料金: 当日 一般(大学生以上)1,500円／中・高校生1,200円／
こども(4歳以上)900円
前売 一般(大学生以上)1,300円／中・高校生1,000円／
こども(4歳以上)700円
※各種企画チケットについて検討中です。決まり次第お知らせします
- チケット発売: 決まり次第お知らせします
- 主催: 読売新聞社、東京ドーム
- 共催: 福井県立恐竜博物館



復元画: 月本佳代美

- 特別協力: 福井県立大学恐竜学研究所
- URL: <https://www.tokyo-dome.co.jp/aamo/event/kyoryu2021.html>
- 特設サイト: <https://kyoryu2021.com/>
- お客様からのお問い合わせ先: 東京ドームシティわくわくダイヤル TEL.03-5800-9999
- 主な内容:
 - ・代表的な恐竜の全身復元骨格の展示
 - ・全長12mの実物大ティラノサウルスロボットが出現
 - ・ティラノサウルスとトリケラトプスの対決をテーマにした大型映像(NAKED, INC.)が登場

※展覧会の詳細に関する続報にご期待ください

※新型コロナウイルス感染症の拡大等、社会状況により、会期・内容に関しては変更となる場合がございます

「Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)」施設概要

感動を生み出すエンタテインメント性とアートの融合による、“楽しさ”と“ライブ感”を体験できる大人のための“遊べる”ギャラリー。最先端のアートから、工芸、サブカルチャーまで、様々なジャンルの催事を1〜3ヶ月ごとに入れ替えながら継続的に展開していきます。

所在地: 東京都文京区後楽1-3-61 東京ドームシティ クリスタルアベニュー沿い
床面積: 約830㎡ 天井高: 約5m URL: <https://www.tokyo-dome.co.jp/aamo/>



新型コロナウイルス感染拡大防止について

感染防止徹底宣言



東京ドームシティでは全施設・全店舗で「新型コロナウイルス感染拡大防止」のガイドラインを遵守しています。

当施設の取組み



施設の定期的な消毒



施設の換気強化



混雑時の入場制限

スタッフの対策



手洗い・うがい・手指の消毒



スタッフのマスク着用



出勤時の体温チェック

お客様へのお願い



手洗い・うがい・手指の消毒



マスク着用



施設ご利用時の検温



身体的距離の確保



大声での会話はお控えください



体調不良時のご来場はお控えください